

平成27年3月期 決算 説明会資料
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

— 内 容 —

I. 平成27年3月期 業績説明

1. グループの状況
2. トピックス
3. 決算概要
4. 販売チャネル別売上変動
5. セグメント別売上変動
6. 営業利益の増減要因
7. 財務状況
8. 設備投資
9. 配当の状況

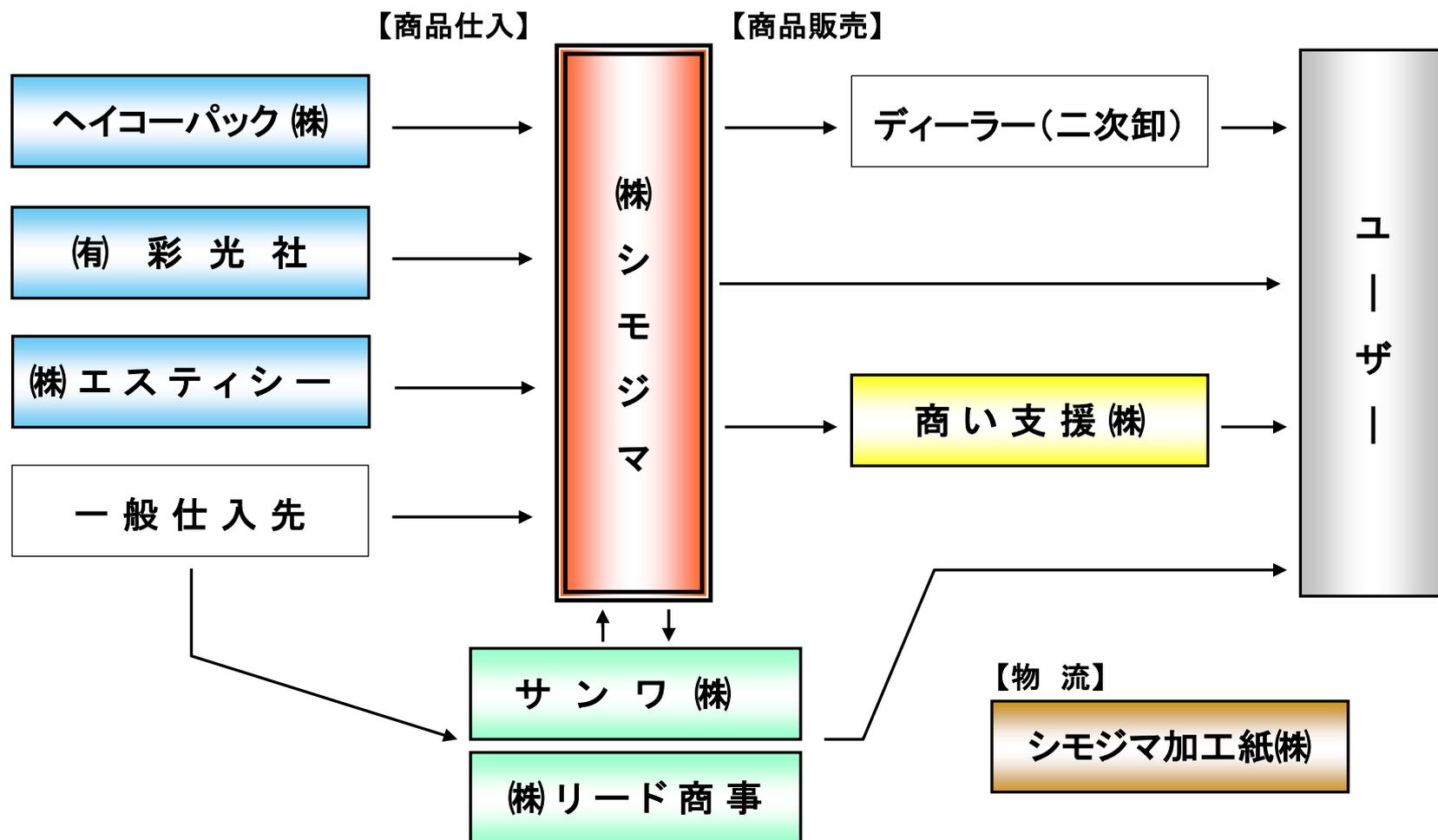
II. 今後の展望

1. 平成28年3月期 業績予想
2. 平成28年3月期 設備投資計画
3. 平成28年3月期 方針及び重点事業
4. 中期戦略
5. 中期目標

III. 質疑応答

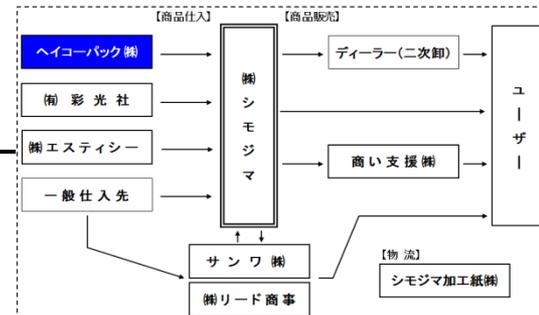
I . 平成27年3月期 業績説明

1. シモジマグループの状況 (連結対象)



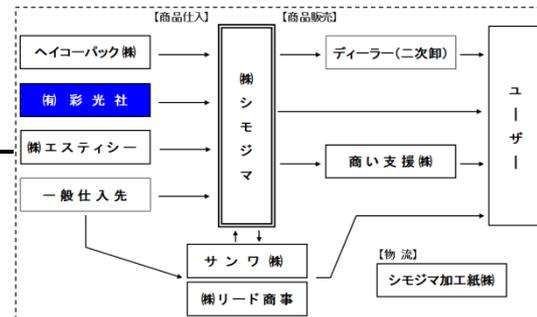
ヘイコーパック(株)

紙製品(紙袋・包装紙等)の製造



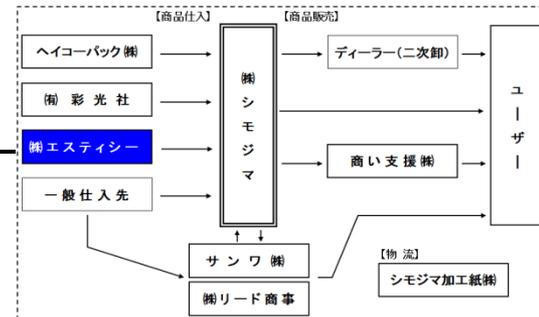
(有) 彩光社

ラベル・シールの印刷・製造



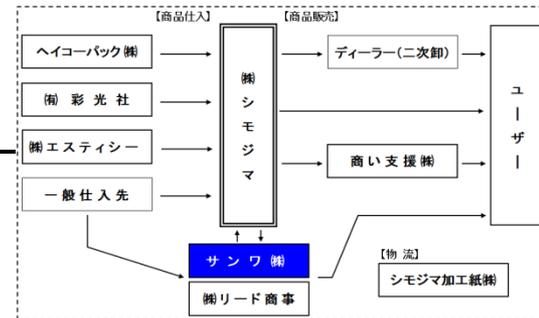
(株)エスティシー

海外製品の輸入業務



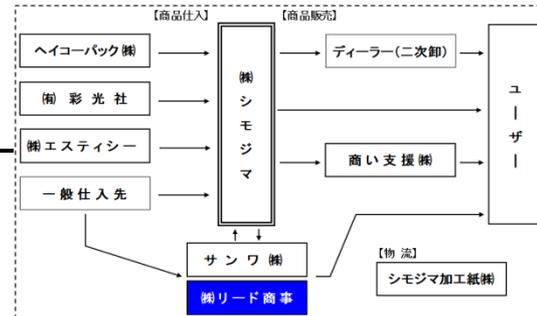
サンワ (株)

業務用ハンガーやアパレル業界向け副資材の販売



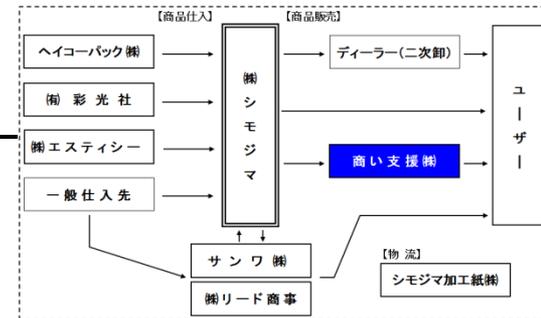
(株)リード商事

花材・園芸関連資材の販売



商い支援(株)

インターネット販売



商い支援は、株式会社シモジマが運営する包装用品・店舗用品の総合通販サイトです

商い支援

ログイン | マイページ | ようこそ ゲスト様 会員登録はこちら

現在の合計額 0円(税込)

ご利用案内 | お問い合わせ | 電話でのお問い合わせ ☎ 0120-997-157

カートを見る | カンタン! JANコード注文

ダイレクト検索 商品を探す | キーワードまたは商品コードを入力 | 検索する | 詳細条件で検索する

季節のおすすめ

初めての方はこちら

今すぐ使える会員限定7つの特典付き
商い支援会員 登録募集中!

▶ 新規会員登録する

▶ 会員限定7つの特典とは?

会員の方はこちら

▶ ログインする

▶ マイページへ

カテゴリから探す

- ▶ 紙袋
- ▶ 包装紙
- ▶ 箱
- ▶ ポリ袋
- ▶ 食品包装資材・消耗品
- ▶ ラッピングアクセサリ
- ▶ 梱包用品

「ありがとう」を込めて贈るギフトラッピング
父の日の包装用品

For Father's Day

アーリーサマーハイビスカス
「アロアロ」シリーズ

大人のリゾート感を演出するパッケージ!

環境対応商品

父の日の包装用品 | ハイビスカス「アロアロ」シリーズ

おすすめ特集

For Kids NEW!
お子さまがよろこぶ包装用品

おすすめ特集

KRISTINA DIGMAN
スウェーデン発 ~ディグマンの描くやさしい世界~
© Kristina Digman

スウェーデン発! ディグマンの描くやさしい世界

HEIKO
クリスタルパック

抜群の透明度と品揃えが魅力!

HEIKO お買い得!
オリジナル伝票

日々使うものだから... 少しでもお安く!

HEIKO OPPクリスタルパック | HEIKOオリジナル伝票

規格表

紙袋の総合規格表

包装紙の材質と特徴

包装紙の紙質と特徴

形状と立て方

箱の形状と組み立て方

ボックスサイズ表

PPクリスタルパックの規格表

のし紙の豆知識

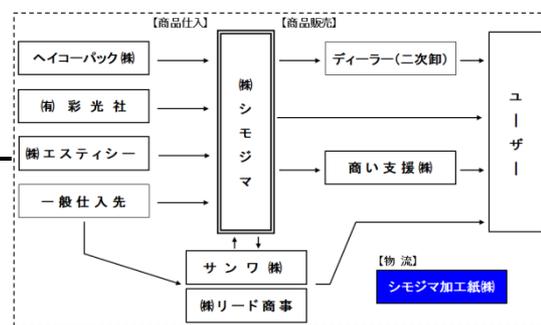
PPクリスタルパックの規格表 | のし紙の豆知識

▶ 箱	▶ ポリ袋
▶ 梱包用品	▶ 粘着テープ
▶ 文具・事務用品	

▶ 弁当・惣菜店舗	▶ 飲食店舗	▶ 酒販店舗
▶ 洋品店舗	▶ 雑貨店舗	▶ プライダールショップ様
		▶ フラワーショップ様
		▶ 農業生産者様

シモジマ加工紙(株)

物流業務



2. 平成27年3月期 トピックス

H26. 5 高松営業所 開設

H26. 6 執行役員制度 導入

H26. 8 札幌営業所 移転

H26. 9 大阪南港物流センター 稼動

H26. 9 本社建て替え工事 着手

H26.11 WRAPPLE 福岡パルコ OPEN

H26.11 canaelle グランツリー武蔵小杉 OPEN

3. 平成27年3月期 決算概要

科 目	単 位	平成26年3月期		平成27年3月期	
		金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
売 上 高	百万円	49,361	3.4%	47,431	▲3.9%
売 上 総 利 益	百万円	15,292	▲3.4%	14,586	▲4.6%
売 上 総 利 益 率	%	31.0	-2.2pt	30.8	-0.2pt
販 管 費	百万円	13,300	▲0.7%	13,233	▲0.5%
営 業 利 益	百万円	1,991	▲18.3%	1,353	▲32.1%
経 常 利 益	百万円	2,118	▲17.1%	1,653	▲22.0%
当 期 純 利 益	百万円	1,271	▲19.3%	813	▲36.0%
一株当たり当期純利益	円	54.16	-12.96	34.68	-19.48

4. 販売チャネル別売上変動

(百万円)

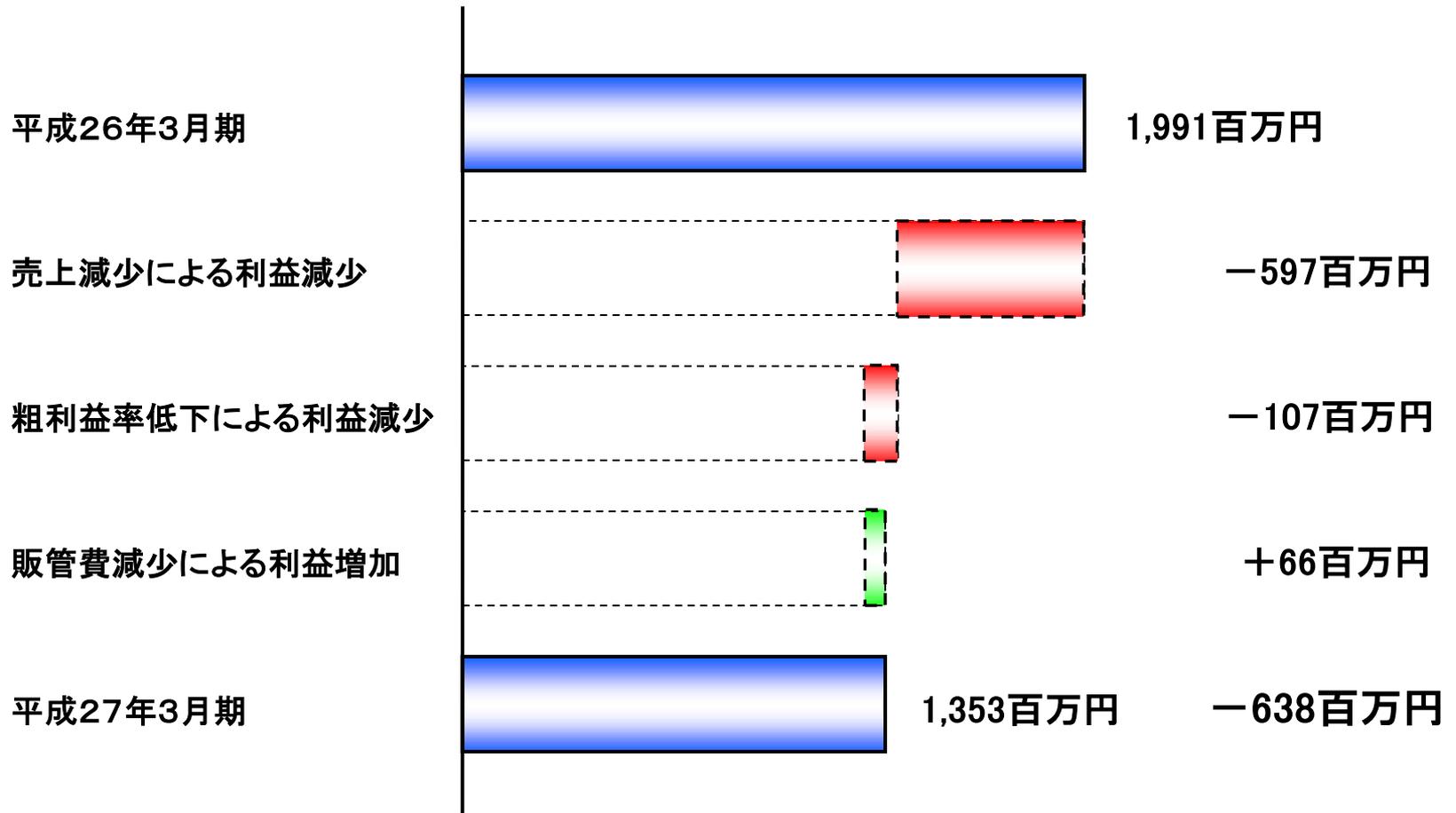
	平成26年3月期			平成27年3月期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
店舗販売	14,534	29.4%	▲1.4%	13,124	27.7%	▲9.7%
営業販売	34,827	70.6%	5.5%	34,307	72.3%	▲1.5%
シモジマグループ加盟店 (パッケージプラザ)	6,118	12.4%	▲1.2%	5,810	12.2%	▲5.0%
ディーラー (二次卸・包装用品販売店)	18,555	37.7%	7.0%	19,396	40.9%	4.5%
ユーズ (百貨店・専門店等)	6,175	12.5%	8.1%	5,126	10.8%	▲17.0%
サンワ (アパレル業界)	2,240	4.5%	8.2%	2,235	4.7%	▲0.2%
リード商事 (生花・園芸業界)	1,698	3.4%	3.1%	1,684	3.6%	▲0.9%
その他	41	0.1%	10.8%	56	0.1%	36.1%
合計	49,361	100.0%	3.4%	47,431	100.0%	▲3.9%

5. セグメント別売上変動

(百万円)

	平成26年3月期			平成27年3月期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
紙製品事業	9,760	19.8%	2.1%	9,311	19.6%	▲4.6%
化成品・包装資材事業	25,706	52.1%	5.5%	25,160	53.1%	▲2.1%
店舗用品事業	13,894	28.1%	0.5%	12,959	27.3%	▲6.7%
その他事業	—	0.0%	—	—	0.0%	—
合計	49,361	100.0%	3.4%	47,431	100.0%	▲3.9%

6. 営業利益の増減要因



7. 財務状況

■ 連結貸借対照表 1 (抜粋)

<資産の部>

(百万円)

勘定科目	H26年3月期末	H27年3月期末	増減額	
現金及び預金	7,836	8,327	490	
受取手形及び売掛金	5,988	5,522	▲466	売上の減少
たな卸資産	5,586	6,182	595	商品在庫の増加
建物・造作設備・機械設備	5,376	5,040	▲336	主に減価償却等による減少
土地	7,280	7,246	▲34	札幌営業所の移転による売却
リース資産	1,199	1,195	▲3	
ソフトウェア	912	623	▲289	
保険積立金	1,486	1,553	66	全社員対象福利保険ほか
資産合計	38,068	38,042	▲26	

■ 連結貸借対照表 2 (抜粋)

<負債の部>

(百万円)

勘定科目	H26年3月期末	H27年3月期末	増減額
支払手形及び買掛金	2,619	2,187	▲432
未払法人税等	781	535	▲246
未払金(短期・長期)	725	751	25
リース債務(短期・長期)	740	739	▲1
土地再評価繰延税金負債	329	293	▲36
退職給付に係る負債	841	899	57
負債合計	7,051	6,624	▲427

当期末(3月)仕入の減少

利益の低下による減少

土地売却および税率変更による取り崩し

<純資産の部>

(百万円)

勘定科目	H26年3月期末	H27年3月期末	増減額
利益剰余金	35,278	35,600	322
自己株式	▲878	▲879	▲1
有価証券評価差額金	87	125	37
土地再評価差額金	▲6,228	▲6,210	17
退職給付に係る調整累計額	▲4	▲13	▲8
純資産合計	31,017	31,417	400
負債純資産合計	38,068	38,042	▲26

連結累計期間利益
813百万円
配当金の支払い
516百万円

土地売却による取崩し
-12百万円
税率変更による増加
+29百万円

自己資本比率 82.5%

■ 連結損益計算書

(百万円)

勘定科目	H26年3月期末	H27年3月期末	増減額	
売上高	49,361	47,431	▲1,929	
売上原価	34,068	32,844	▲1,224	
売上総利益	15,292	14,586	▲705	売上の減少
物流費	3,541	3,532	▲8	
人件費	6,202	6,180	▲22	業務効率化による効果
その他	3,556	3,520	▲35	
販管費合計	13,300	13,233	▲66	
営業利益	1,991	1,353	▲638	外貨オプション手数料 69百万円 雪害による保険金収入 41百万円
営業外収益	238	370	132	
営業外費用	111	70	▲41	
経常利益	2,118	1,653	▲465	本社一部建替えによる減損 157百万円 出資金評価損 84百万円
特別損益	51	▲180	▲231	
法人税・住民税関係	899	659	▲240	
当期純利益	1,271	813	▲457	
包括利益	1,099	905	▲194	

■連結キャッシュフロー計算書(抜粋)

(百万円)

区 分	H26年3月期	H27年3月期	増 減 額
税金等調整前当期純利益	2,170	1,473	▲697
減価償却費	992	941	▲50
売上債権の増減額(▲は増加)	▲643	466	1,109
たな卸資産の増減額(▲は増加)	▲404	▲595	▲191
仕入債務の増減額(▲は減少)	261	▲432	▲693
法人税等の支払額	▲959	▲903	56
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,187	1,592	405
固定資産の取得による支出	▲580	▲473	106
固定資産の売却による収入	450	89	▲360
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲225	▲459	▲234
リース債務の返済による支出	▲655	▲144	510
配当金の支払額	▲518	▲509	9
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,173	▲654	519
現金及び現金同等物の期首残高	7,820	7,690	▲129
現金及び現金同等物の期末残高	7,690	8,204	514

売上の減少

仕入の減少

当期、本社の一部建替え
および機械設備の取得

前期、生産設備を
リース会社へ売却

前期、セール&リースバックに
係わるリース料一括支払い

※ 貸借対照表の現金及び預金との差額は、3ヵ月超の定期預金が含まれているため

8. 設備投資

■設備投資

1. 有形固定資産	4 2 1	百万円
(内訳)・建物、造作設備	9 1	百万円
・機械装置	8 4	百万円
・器具備品	4 7	百万円
・建設仮勘定、その他	1 9 9	百万円
2. 無形固定資産	7 2	百万円
(内訳)・ソフトウェア	4 6	百万円
・リース資産	2 6	百万円
設備投資合計金額	4 9 3	百万円

■減価償却費 (製造原価を含む)

・ 9 3 4 百万円

9. 配当の状況

	1株あたり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向
		中間	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%
平成26年3月期	22 00	11 00	11 00	516	40.6
平成27年3月期	22 00	11 00	11 00	516	63.4
平成28年3月期(予想)	22 00	11 00	11 00	—	39.1

Ⅱ. 今後の展望

1. 平成28年3月期 業績予想

科 目	単 位	平成27年3月期 上期		平成28年3月期 上期 (予想)	
		金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
売 上 高	百 万 円	22,378	▲2.9%	22,900	2.3%
売 上 総 利 益	百 万 円	6,716	▲5.1%	7,230	7.6%
売 上 総 利 益 率	%	30.0	-0.7pt	31.6	+1.6pt
販 管 費	百 万 円	6,597	▲1.9%	6,885	4.4%
営 業 利 益	百 万 円	119	▲66.0%	345	189.4%
経 常 利 益	百 万 円	324	▲11.0%	430	32.5%
当 期 純 利 益	百 万 円	205	▲27.5%	271	31.7%

科 目	単 位	平成27年3月期		平成28年3月期(予想)	
		金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
売 上 高	百 万 円	47,431	▲3.9%	48,700	2.7%
売 上 総 利 益	百 万 円	14,586	▲4.6%	15,500	6.3%
売 上 総 利 益 率	%	30.8	-0.2pt	31.8	+1.0pt
販 管 費	百 万 円	13,233	▲0.5%	13,520	2.2%
営 業 利 益	百 万 円	1,353	▲32.1%	1,980	46.3%
経 常 利 益	百 万 円	1,653	▲22.0%	2,160	30.6%
当 期 純 利 益	百 万 円	813	▲36.0%	1,320	62.2%

2. 平成28年3月期 設備投資計画

■平成28年3月期 設備投資計画

総額＝約18.5億円(リース含む)

主な投資案件

・店舗投資	:	約0.3億
・生産設備・物流投資	:	約3.2億
・IT投資	:	約6.2億
・その他の投資	:	約8.8億
		合計 約18.5億

減価償却費(製造原価を含む)

・979百万円

3. 平成28年3月期 方針及び重点事業

1. 売上・利益の回復

- (1) 重点業界営業政策の拡大
- (2) F C（パッケージプラザ）事業の強化
- (3) 店舗M Dの見直し

2. オムニチャネル化の推進

- (1) 有店舗通信販売の強化
- (2) B to B W e b 受発注取引の拡大

3. その他

- (1) インバウンド消費対応
- (2) 物流の見直し

4. 中期戦略

1. 事業拡大

- (1) シェアの拡大
- (2) チャンネルの拡大
- (3) 市場の拡大

2. 経営基盤の強化

5. 中期目標

高収益企業への回帰

Ⅲ. 質 疑 応 答